

## 中高一貫校に関する検討協議会（第1回）報告

日 時 平成25年12月26日（木）14:00～16:00  
場 所 ふくしま中町会館 5階東会議室  
出席者 委員16名（1名欠席）

◎ 事務局より、「これまでの経緯」、「新しい高校のイメージ」、「サテライト校の今後の流れ」、「協議会の今後の進め方」について説明がなされ、委員からは次のような意見等があった。

### <新しい学校のコンセプトについて>

- 新しい学校は、サテライト校の特色を引き継ぎ、避難を余儀なくされ分散している双葉郡の子どもたちを集める学校なのか、それとも双葉郡から新たに教育を発信して全国から集める学校なのか、確認が求められた。（両面を備える学校である）
- 魅力ある学校とするために「双葉郡教育復興ビジョン」や子供未来会議で出された意見を反映させるべきとの意見があった。

### <中高一貫校の形態について（併設型・連携型）>

- 連携型は、震災後は十分な取組ができていないという意見の一方、新高校においても中学校との連携は大切であるなどの意見があった。

### <高大連携について>

- 高大連携の実施には、講師等の派遣は可能であるが、生徒の移動手段の確保、高校と大学の時間割の調整など物理的な課題の旨が示された。

### <教育内容について>

- 質の高い教育、高いレベルの設定をすべきとの意見を受けて、スーパーグローバルハイスクールの指定に向けて、検討することが確認された。

### <サテライト校について>

- サテライト校の母校に対する想いは強いが、先進校を視察したり、多くの意見を聞いて、歴史が残る中高一貫校にして欲しいという意見があった。
- サテライト校の平成28年度3年生は1学年だけになってしまうので、可能であればサテライト校からも新しい高校に入れたいかという意見があった。